

講師紹介



Name

卯田 貴大

Birth.

1982.9.10

Born

横浜市

Live

養老町

Company

藤井ハウス産業株式会社
(養老町)

Studies history

慶應義塾普通部
慶應義塾高等学校
慶應義塾大学 法学部法律学科

Work history

新日本監査法人
中央青山監査法人
今に至る

INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

藤井ハウス産業は自然と社会生活の調和を理想とし、自然の木材を有効利用した環境に優しい木材製品(階段、カウンター、枠材など)を提供し、住宅の建築やリフォームも行っています。また、10年前からネットショップを立ち上げ、木材のネット販売も行っています。

仕事の内容は、営業、仕入、工場生産、ネットショップ運営など会社経営全般の管理を行い、新事業の立案や工場における業務改善などを行っています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

高校受験が不要で、文武両道の学校方針であったため、部活動はバスケットボールに打ち込み、家ではテレビを見るかゲームをするかで、勉強はほどほどにしているような学生でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校3年生から進路について考え始めました。大学入試で優秀な同級生が外部から入ってくるため、何かしらの特技や資格がないと大学卒業後の就職はできないと考えていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

最初に働き始めたのが大学3年生で、最初から東京の新橋や日本橋で仕事をしていました。都会で働きたいという感覚はありませんでした。ただ、満員電車が苦手だったため、銀座の近くのタワーマンションを賃貸して疲れたらタクシーで帰っていました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

新幹線や高速道路を使えば名古屋、大阪、東京にもアクセスしやすい好立地である一方で自然が豊かで子供を育てるのには良い地域だと思います。また、仕事をする上でも通勤時間が都会に比べると短いため、プライベートの時間が確保しやすいのも良い点だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

今の会社に入ることが決まっていたので、前職の監査法人では製造業や建設業の会社に関わる部署に所属していました。

入社してからは工場の各工程を順番に経験し、営業マンとして関東方面や西濃地域で営業活動をしたり、新事業としてネットショップの立ち上げや会社の新しいカタログやホームページの作成なども行いました。また、会社として必要な資格が多くあるため、会社に入社してからその資格を全て取得しました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

学校における問題とは異なり、新事業の立案や工場における業務改善などには答えがなく、常に考え続けないといけないのが大変なところです。また、会社全体の業務が円滑に流れるようにするために怪我や急病で人手が足りなくなった部署の手伝いをすることもあり、イレギュラーなことに対応しないといけないところも大変なところです。

やりがいとしては当社の製品、サービスに対してお客様からお褒めの言葉を頂くことや、実際に自分の能力を発揮してチャレンジでき、その成果を感じられることです。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

工場で加工した木材製品を販売したり、建築をする仕事のため、難しい数学は必要ありませんが、算数はできたほうが良いです。また、図面が読めたり、CAD/CAMを使えると業務の幅が広がり、工場で難しい機械を使うことができます。

また、ネットショップの業務では見栄えの良いページ作りや集客のためにプログラミングができたほうが良いです。

社会人になって活躍するためには色々覚えることがあるので、勉強し続ける姿勢を大切にしたいと思っています。

